

評価方法についての意見

資料6  
西 東 京 市  
男女平等参画推進委員会  
令和元年 11 月 26 日

委員	評価方法	意見	備考
堀内	担当課の業務	「次年度の課題」の記述が前年度と同じにならないよう、より具体的に課題が明確に記載される方がよい。	
堀内	担当課評価基準	前年度と比較して評価してほしい。委員会評価も同様。	
佐々木	担当課評価基準	A評価の「課題が明らかになっている」はわかりにくい	「次年度の課題」に対する評価基準。
安田	担当課評価基準	担当課が男女共同参画の視点を持ち、男女共同参画施策として捉えた記述をお願いしたい。	
安田	担当課評価基準	個々の事業の取組み計画と執行状況、次年度の課題の記述にあたっては、「目標」を達成するための「課題」解決に向けて、個々の事業にどのように取り組み、どのような成果があったかを記述していただくと評価しやすくなる。	施策単位での評価にするなら尚更必要。 墨田区、東大和市など参照。
安田	委員会の業務	分担して一人ひとりの委員が評価したものを、グループ内あるいは全体で話し合う時間を増やしてほしい。	(他のグループの方が実情をご存知ということもあった。)
安田	委員会の業務	委員会の中で、男女共同参画についての学習(研修)の機会、どのような視点で評価するかを確認するレクチャーの機会もあった方がよい。	
堀内	委員会の業務	施策単位での評価はよい。課の横のつながりを意識でき、各課の連携も期待できる。指摘できる内容もより具体的になる。	
多数	委員会評価基準	わかりやすい、明確な評価基準を設けてほしい。	
佐々木	委員会評価基準	評価基準について、最初の委員会で事務局から説明してほしい。評価の全体像を把握できるようなものを作ってほしい。	
山田(尚)	委員会評価基準	委員が評価しやすいということもさることながら、どのように評価されたら担当課が事業に取り入れやすいのか等の視点から評価基準を検討していただきたい。	

評価方法についての意見

資料6  
西 東 京 市  
男女平等参画推進委員会  
令和元年 11 月 26 日

山田(尚)	委員会評価基準	最初の委員会で、市政全般と、そこに男女平等意識がどう活かされているのか等、事務局から説明してほしい。	
小松	委員会評価基準	評価基準について。全て「問題解決」のみが評価基準になっているが、「効果的な取り組みが継続できている」とか、やれていることを評価する文言が入ってもいいのではないか。	武蔵野市参照
安田	評価上の着眼点	担当課が男女共同参画の視点を持って評価できるよう、評価の視点を明記すべき。	墨田区、東大和市参照
山田(裕) 安田	数値化	評価の基準が定まっていなければ意味がないのでは。	
石崎	数値化	表彰するのであれば、数値化すれば課単位で評価することができる。	
安田	指標と目標値	施策の推進が可視化できる指標・目標値は掲載してもよいと思う。	
堀内	その他	重点課題別評価はコメントだけでなく3段階評価も加えるとより進捗状況がわかりやすい。	八王子の評価基準がよい
石崎	その他	評価報告書のレイアウトについて。3次計画から引き継いだ課題と新規の項目がわかるように。	
安田	その他	評価報告書のレイアウトを検討してほしい。	
中村	その他	担当課にヒアリングを行うことはできないか。	

選択肢に対する回答

選択肢 委員	ア	エ	オ	カ	ク	ケ	4
小林	1	1	1	1	1	2	1
小松	1	1	1	2	1	1	
山田(尚)	1	1	1	1	1	1	1
堀内	1	3	3	3	1	1	1